



町内会HP

秋祭りの開催

今年の秋祭りは、コロナ禍以来4年ぶりに通常開催され、10月6日(金)に三島神社において秋季例大祭の神事が執り行われました。10月7日(土)には穏やかな天候の下、お神輿の町内巡行が行われ、各お旅所では地域の方々が五穀豊穡を祝い、無病息災を祈願しました。

また、恒例の三町神輿かき比べが、JAえひめ中央城北支所前で開催されるとともに、獅子舞いによる新家回りに加え、子ども神輿や提灯行

列も復活しました。

町内会では、集会所に休憩所を設置し、ボランティアの方々のご協力を得て、かき夫さんたち参加者に朝食(うどん)・昼食(カレー)を調理、提供するなど、お神輿の運行を支援しました。



吉藤の町内のこと知っていますか

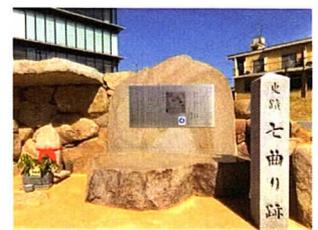
吉藤3丁目の(株)門屋組さんの本社社屋改築工事が9月末に完成し、4階建ての立派な新社屋となりました。

この工事に伴い、同社のご尽力により、旧社屋の玄関脇にあった「七曲り跡」の碑と遍路地蔵を、国道や大川沿いの遍路道からも目立つ位置に移設して、立派な祠を建てて頂いています。

なお、七曲りは、慶長7年(1602)年、当時の城主加藤嘉明公が、現在の姫原から鴨川にかけて、北方から侵入する敵に備えて七ヶ所の曲がった街道を造ったことによるものです。その後、軍事的には利用されることもなく、永らく平穏に利用され、戦後の道路改修工事によってその姿を消しました。

七曲り遍路地蔵は、吉藤村の有志によって作られ、七曲り街道に面した角田池の土手で、道行くお遍路さんの道中の安全を祈願していました。その後、時代の波にのまれ点々と場所を移し、いつしか52番札所太山寺境内の片隅で過ごしていたところを、吉藤町関係者が発見し、元の場所近くに帰ってきました。

地域の歴史的な場所が立派に整備されたことをとてもうれしく思います。



組長会の開催

9月16日、吉藤集会所において、令和5年度第2回組長会を開催し、地区長さん、組長さんら115名が出席しました。



議題は、①令和5年度上半期における予算の執行状況、②敬老会(75歳のつどい)について、③秋の道路清掃の実施についてです。

①の予算の執行状況(7月末現在)は、右表のとおり順調に推移しており、下半期の収入・支出が予定どおり進捗すれば、概ね予算額程度での決算が見込まれます。

②の潮見公民館主催の敬老会については、令和4年度から名称が「75歳のつどい」に変更となり、当該年度に75歳になられる方に今年度も記

念品を配付しました。(町内会役員が該当者に直接配付しました。)

③の道路清掃の実施については、例年同様の方法で実施しました。

吉藤町内会 令和5年度 中間決算報告書(抜粋)

(令和5年2月1日~令和5年7月31日)

一般会計

<収支総額>

(単位:円)

項目	5年度予算額	5年度決算額	差額
収入合計金額	12,793,305	9,730,114	3,063,191
支出合計金額	7,153,100	3,283,318	3,869,782
収支差額	5,640,205	6,446,796	—

特別会計

<収支総額>

(単位:円)

項目	5年度予算額	5年度決算額	差額
収入合計金額	4,003,607	3,703,592	300,015
支出合計金額	300,000	408,356	△ 108,356
収支差額	3,703,607	3,295,236	408,371